

# ご案内

## ■新人賞について

新人の医師ならびに工学研究者を対象に、超音波医学に興味と関心を持つ機会を積極的に提供することにより、将来的に超音波医学の臨床ならびに基礎的研究の中心的役割を担う可能性のある有望な人材を発掘することを目的としたものです。

「日本超音波医学会第29回関東甲信越地方会学術集会」において、口頭発表された演題より、日本超音波医学会新人賞候補者として1名を選出致します。

発表時に日本超音波医学会会員である必要はありません。

### 対象

本賞は、各地方会学術集会において新人賞(公募)に応募し口頭発表された演題とし、症例報告、臨床研究、基礎研究いずれも可とする。

### 応募資格

1. 本学会正会員、あるいは正会員になり得る資格を有すること。但し、受賞候補者として選出された後、受賞の条件として入会を求める。
2. 医学系は学生又は学部卒業後5年以内、工学系は学生、大学院生又は大学院修士課程修了後5年以内とする(当該地方会での発表時点)。学生の場合は学生証、卒業の場合は卒業年度などを証明する文書の添付を求める。
3. 既受賞者は除く。

### 表彰

1. 受賞者は受賞該当地方会学術集会後、直近に開催される日本超音波医学会学術集会において学術発表を行い、理事長が表彰する。
2. 受賞者には賞状・副賞及び日本超音波医学会学術集会参加のための交通費を贈呈する。
3. 受賞者本人の学術集会参加費を免除する。
4. 止むを得ない理由により受賞者が学術集会に参加できない場合には、必ず代理人が学術発表を行う。但し、受賞者が自ら発表しなかった場合には交通費は支給しない。
5. 新人賞受賞者名、該当演題名などを会誌等に掲載する。

## ■技師奨励賞について

### 対象

本賞は、本学術集会において技師奨励賞(公募)に応募し口頭発表をされる演題とし、症例報告、臨床報告、基礎研究のいずれも可とする。

### 応募資格

1. 本学会会員、または入会手続き中であること。

2. 技師として超音波検査に携わって10年以内とする。

## 表彰

受賞者には賞状及び副賞を贈呈する。

## ■発表者へのお願い

1. 一般演題の発表時間は、口演7分、討論3分で1演題10分です。各発表者は時間厳守をお願いします。特別企画、シンポジウムの発表時間はセッションにより異なりますので、事前にご連絡した時間内で発表してください。
2. 一般演題に関しては口演時間の終了はランプでお知らせします。
3. 次演者は前演者の口演開始後、次演者席に着いてください。
4. 発表、コメント及び質疑応答は座長の指示に従ってください。
5. 口演はなるべく専門的な略語を使わず、より多くの方に理解できるように配慮してください。
6. 発表予定セッションの開始30分前までにPC受付で試写・受付をすませてください。
7. 発表の際は、演者ご自身により演台でプレゼンテーションソフトの操作をお願い致します。なお、事情によりご自身での操作が不可能な場合には、ご自身の発表セッションが始まる前にお申し出ください。
8. 抄録は後日、学会誌に掲載されます。

## ■利益相反の開示について

発表者は、利益相反の開示を行う必要があります。発表スライドの1枚目に利益相反状態の有無について記載してください。詳細については日本超音波医学会ホームページの「委員会からのお知らせ」より「利益相反委員会」「※口頭発表時(学術集会など)のスライド・ポスターの作成例」にてご確認ください。

## ■口演発表について

1. 口演はすべてPCを使用したプレゼンテーションに限定致します。受付及び発表用PCには、PowerPoint 2010/2013/2016(OS: Windows 10)を用意してあります。
2. 発表は、Windows対応のメディア媒体(USBメモリ、CD-R)を用いたPowerPointファイルのご提出、または、ノートパソコンのご提出で受け付けます。
3. 発表用ファイルはUSBメモリー、CD-Rのいずれかでご持参ください。  
※CD-Rは、メーカーや書き込み方式によっては読み込めない場合があります。作成したPC以外での確認をお願い致します。また、バックアップとしてUSBメモリーをお持ちになることをお勧め致します。なおフォントはOSに標準で装備されているものをご使用ください。
4. 動画データをご使用の場合はPCをご持参ください。PCをご持参できない場合は、PowerPointファイルと同じフォルダに保存し、標準のWindows Media Playerで再生可能であることをよくご確認の上、持参してください。

5. 動画データは発表会場への音声の出力には対応しておりません。プロジェクターへの映像の表示に限らせていただきます。なおプレゼンテーションは1面映写です。
6. Macintoshで発表される場合はPC をご持参ください。
7. PC持参の場合、電源アダプターは必ずご持参ください。プロジェクターとの接続コネクターはMini D-sub15ピン(5ピン×3列)です。これ以外の外部モニター接続端子のPCをお持ちの場合は、必ず変換コネクターをご持参ください。省電力設定とスクリーンセ이버はあらかじめ解除してください。

## ■座長の先生方へ

1. 座長受付はございません。担当セッションの15分前までには、会場までお越しいただき、次座長席にお着きください。進行のアナウンスはございません。
2. 発表時間・討論時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願い致します。

## ■参加者の方へ

1. 参加費は、医師・工学(会員)：5,000円、医師・工学(非会員)：6,000円、コメディカル(会員)3,000円、コメディカル(非会員)4,000円、学生は無料です。ネームカードに参加費の領収証が付いています。
2. 参加者は会場ではネームカードを着用してください。ネームカードの払い戻し、再発行は致しませんのでご了承ください。  
※機器展示をご覧になる際にも必ずネームカードを着用してください。
3. 日本超音波医学会関東甲信越地方会会員の皆様には、事前に抄録集が送付されますので、ご持参ください。尚、追加の抄録集が必要な方ならびに非会員の方には1,000円にて頒布致します(数に限りがありますので売り切れの場合はご了承ください)。
4. 会場内での撮影・録音は禁止致します。
5. 資格更新のための単位数は以下の通りです。  
(ア)専門医……………出席15単位、発表15単位(発表者は計30単位)  
(イ)工学フェロー……………出席15単位、発表15単位(発表者は計30単位)  
(ウ)検査士……………出席5単位、発表5単位(発表者は計10単位)  
※認定カードをご提示いただきますと出席単位の登録が実施されます。

## ■ 関東甲信越地方会講習会について

1. 開催は11月11日(土)、12日(日)です。
2. 受講料無料(学会参加費は必要です)
3. 講習会を受講すると本学会出席による単位数とは別に資格更新のための以下の単位数を取得できます。
  - 専門医……………5単位
  - 工学フェロー……………5単位
  - 検査士……………5単位
4. 両日の講習会の各コマ終了時、会場出口にて“講習会受講証明”のシールをネームカードに貼りますので、単位の取得を希望される方はネームカードの提示をお願いします。  
※認定カードをご提示いただきますと出席単位の登録が実施されます。

## ■ 基礎技術研究会について

1. 開催は11月11日(土)です(特別企画「基礎」と併催になります)。
2. 参加費無料(学会参加費は必要です)
3. 出席により、資格更新のための以下の単位数を取得できます。
  - 専門医……………10単位
  - 工学フェロー……………10単位
  - 検査士……………5単位

### 関東甲信越地方会 運営委員会

日時：11月12日(日)12：20～13：20

会場：JPタワーホール&カンファレンス 4F ミーティングルーム4

日本超音波医学会 関東甲信越地方会運営委員長 馬場 一憲

### 第30回関東甲信越地方会 準備委員会

日時：11月11日(土)18：00～19：00

会場：JPタワーホール&カンファレンス 4F ミーティングルーム4

日本超音波医学会第30回関東甲信越地方会準備委員長 吉田 幸洋

## ■ハンズオンセミナー

- ・主に初心者、初級者を受講対象とした実技トレーニングセミナーです。
- ・終了後に修了証をお渡しいたします。
- ・事前申込制です。詳細は学術集会ホームページをご覧ください。

### 「腹部ハンズオンセミナー」

ねらい：腹部スクリーニングとして、肝臓、胆道、膵臓の走査法を実際に装置に触れて検査をします。受講者5名に対してインストラクター1名の3グループに分かれ、肝臓、胆道、膵臓の各臓器を30分ごとにローテーションを行い、計90分で3部位のハンズオンセミナーを指導します。

日 時：①11月11日（土） 10:00～11:30      ④11月12日（日） 9:00～10:30  
          ②11月11日（土） 13:30～15:00      ⑤11月12日（日） 10:40～12:10  
          ③11月11日（土） 15:15～16:45  
          （各90分を予定）

会 場：カンファレンスルームA1（JPタワー ホール&カンファレンス 4F）

定 員：各時間帯15名

### 「超音波内視鏡ハンズオンセミナー」

ねらい：ファントムを用いて、コンベックス型超音波内視鏡の基本となるスクリーニング法と穿刺術を4名のエキスパートの先生方に御協力いただき、御指導いただくこととしました。受講者5名に対してインストラクター1名の4グループに分かれ、指導します。

日 時：11月11日（土） 9:00～11:00（120分を予定）

会 場：カンファレンスルームB（JPタワー ホール&カンファレンス 5F）

定 員：20名